

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2025. 6. 1.

聖霊もまた、わたしたちに次のように証ししておられます。

『それらの日の後、わたしが彼らと結ぶ契約はこれである』と、主は言われる。『わたしの律法を彼らの心に置き、彼らの思いにそれを書きつけよう。もはや彼らの罪と不法を思い出しはしない。』罪と不法の赦しがある以上、罪を贖うための供え物は、もはや必要ではありません。

(へブライ10:15~18)

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。 振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年6月1日 No.22

復活後第6主日礼拝

司式 長老武蔵 学

奏 楽 新井かおり

招きの言葉：ヨハネ11：25b～26

■私は復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。

讃美歌 I-4

悔い改めの言葉：マタイ5：3

■心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。

讃美歌 I-545

聖 書 ローマ7：1～3 (新p282)

祈 り

讃美歌 I-187

説 教 「神の秩序と地上の法」 牧師 稲生義裕

讃美歌 I-75

聖 餐

讃美歌 I-202

信仰告白 使徒信条 (週報裏面)

献 金

主の祈 (週報裏面)

頌 栄 I-539

祝 祷

アーメン三唱

後 奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

1 それとも、兄弟たち、わたしは律法を知っている人々に話しているのですが、律法とは、人を生ききている間だけ支配するものであることを

知らないのですか。

2 結婚した女は、夫の生存中は律法によって夫に結ばれているが、夫が死ねば、自分を夫に結び付けていた律法から解放されるのです。

3 従って、夫の生存中、他の男と一緒になれば、姦通の女と言われますが、夫が死ねば、この律法から自由なので、他の男と一緒になっても姦通の女とはなりません。

—2025年2月2日総会にて決議—
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後：高校生以上の集い 聖書素読の会

今週の集会

- ・2日(月)13:00 札幌星槎高校生徒20名来訪
- ・3日(火)14:00～とよひら食堂ミーティング(札幌にて)
- ・4日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I/18:00 II (LINE参加可能)
- ・5日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～弁当調理(11:30 移動スーパー)13時頃食事会
- ・6日(金)9:30 弁当準備(12:15 路上, 12:30 豊平+イトイン・札幌・薄野ディバイディにて手渡し)
18:00～「戦後80年と憲法の形骸化」カナモトホール
- ・7日(土) 10:30～12:00 イースタリーコール練習

牧師の予定 (上記以外)

- ・2日(月)9:00 神愛園礼拝奉仕
- ・5日(木)18:00 「戦争をどう防ぐのか」旭川トーヨーホテル
- ・7日(土)12:00 食材運搬

次主日の予告 (2025年6月8日) 聖餐執行

礼 拝 聖霊降臨日主日礼拝 (ライブ配信)

聖 書 ローマ7：4～6① (新p282)

説 教 「“聖霊”の御業のもとに」

讃美歌 I-6, 545, 79, 352, 205, 540

司式：長老杉中一郎 奏楽：大和田真理子
礼拝後 集合写真撮影 高校生以上の集い
報 告

- ・25日(日)礼拝出席34, 子ども1, 幼児0,
礼拝献金¥19,060 高校生以上の集い：11
- ・26日(月)朝弁当113食〔教会前88大通23, 配達0,
ボラ24 (星槎高校生参加) (2食)〕
- ・28日(水)祈り会 I：3 II：4
- ・30日(金)とよひら食堂320(教会144, 札幌120,
大通22, 薄野ディバイディ32, 配達0, ボラ9(2))。

お知らせ

- *6月2日(月)13:00～札幌星槎高校生徒20名来訪
「とよひら食堂の取り組みと聖書」をテーマに牧師の話と対話。どなたでも御参加なさって下さい。
- *5日(木)18:00～信教の自由を守る北海道集会
「戦争をどう防ぐのか～非戦の安全保障に向けて」
柳沢協二氏 (元内閣官房副長官補) 旭川トーヨーホテル
- *6日(金)18～20時「戦後80年」と憲法形骸化
カナモトホールにて 護憲ネットワーク主催
- *7日(土)10:30～12:00 イースタリーコール練習
- *8日(日)ペンテコステ礼拝 集合写真撮影
- *13日(金)18:00～22:00 Peacedays2025 スタートアップミーティング「私にとっての“戦後”80年とは？」エルプラザ4F中研修室
- *15日(日)逝去者記念礼拝 (別紙参照)
14:00 札幌東部四教会合同墓前祈祷会・埋骨式
- *17日(火)14:00～16:00 人権委員会公開学習会「宗教組織における境界の侵犯」～ハラスメントはなぜ起こるのか～櫻井義秀氏(日蓮宗僧侶、北大教授)
- *22日(日)ジャパン・ドリーム・アーツ 子どもたちのマーチング バンド公演
- *28日(土)16:00～17:30「北海道における宗教者の平和運動～神からの責任と応答」山本光一氏(旭川六条教会牧師) 北海道宗教者平和協議会主催